

平成21年度 第2回 (5月) 理事会議事録

- 日 時 平成21年5月14日(木) 午後6時30分～8時20分
- 会 場 社団法人大阪府臨床検査技師会事務所
- 出席者 今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、
荒木、田畑、高橋、井戸田、出野、山田、宮野、
酒井、栗本、山西、小宮山、東野、村上、
事務(岩崎)
- 欠席者 なし
- 議 長 今井

【討議内容】

I 行動報告 (4月分)

- 4月1日 日本医療学院専門学校入学式
今井
- 3日 大阪医療技術学園専門学校入学式
今井
- 4日 近臨技予算委員会
今井、荒木
- 4日 近臨技会長会議
今井
- 4日 近畿医療フォーラム
今井、運天、荒木、酒井、山田
- 7日 医療関連サービス現地調査
運天、荒木
- 8日 糖尿病療養指導士 定例勉強会
小宮山
- 9日 大臨技理事会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、
清水、荒木、田畑、高橋、井戸田、出野、
山田、宮野、酒井、栗本、山西、小宮山、
東野、村上
- 15日 総務・会計部会
吉本、山田
- 16日 情報組織部会
井戸田、酒井、小宮山、山西
- 16日 地区事業部会
田畑、出野、栗本
- 17日 一般検査定期講習会
山西
- 18日 新事務所見学披露会
今井、運天、吉本、高田、清水、田畑、
酒井、村上
- 20日 データ標準化推進委員会
今井、竹浦、山西
- 21日 医療関連サービス現地調査
運天、荒木
- 22日 常務理事会
今井、運天、竹浦、吉本、荒木
- 25日 日臨技平成21年度第1回定期総会
今井
- 25日 大阪府庁訪問資料作成
運天
- 27日 大阪府庁訪問
今井、運天
- 27日 学術部会会議
竹浦、山西
- 28日 渉外部会
竹浦、清水

II 経過報告

1. 日臨技

4月24日(土)、平成21年度第1回定期総会が開催され、すべての議案が承認された。
総会に先立ち平成20年度各賞の表彰式があり、元大臨技会長の朝山均氏が日臨技有効賞・功労賞を受賞された。

2. 近臨技

- 4月4日に近臨技会長会議と予算委員会が開催された。
- 4月4日に第4回近畿医療フォーラムが開催された。
- 6月10日に近臨技理事会と会長会議が開催される。

3. 公益法人移行委員会

- 4月22日に開催した。
- 定款について、内閣府モデル案および日臨技案を参考資料として確認した。
- 上記資料を基に大臨技定款の改訂について検討し、次回委員会より具体的な改訂作業を進めることとした。

4. 事務局

- 〈総務部〉
4月15日に部会を開催した。
- 「年輪V」の作成について、青雲堂印刷所での作成は不可能と判断し、改めてフジイ・カラーリプロ株式会社へ依頼することにした。
- 大臨技定期総会の開催準備について検討した。
- 賛助会員等の申込み状況の確認を行った。
- 5月8日現在、4社について賛助会員継続申込みがまだで、新規の賛助会員申込みが1社よりあった。
- 大臨技情報セキュリティポリシーについて検討した。当理事会に提出された当ポリシー(案)について、次回理事会までに意見をもらうこととし、内容等について問題がないようであれば、次回理事会での承認を得ることとした。
- 大臨技事務所利用規程について検討した。
- 大臨技ニュース4月号を発行した。
- 大臨技ホームページを更新した。
- 〈会計部〉
4月15日に部会を開催した。
- 3月度収支決算書を作成した。
- 日臨技へ3月分会費の送金を行った。
- 平成20年度大臨技収支の確認を行った。
- 〈渉外部〉
4月28日に部会を開催した。
- 本年度の献血活動日程は、平成21年8月8日(土)(決定)および平成22年2月(予定)である。後者予定日の正式日程については、血液センターと調整中である。
- 献血活動については、本年度も日臨技共催公益目的事業申請をする予定。
- 日臨技公益事業への協力について検討した。
- 手話講演会については、今年も多田京子先生にお願いする予定である。
- 今年度各事業の担当者について検討した。

5. 事業局

- 〈情報組織部〉
4月16日に部会を開催した。
- 新入会員研修会の最終打合せを行った。現在の参加申込みは、20名である。
- 職域部会の内容について検討した。
- 検査運営研修会の内容について検討した。
- チーム医療部門を含めた会計の統一化について説明をおこなった。
- 〈地区事業部〉
4月16日に部会を開催した。
- 施設連絡者会の反省を行った。施設連絡者会での討論の時間が短かったという意見があった。
- 輸血セミナー開催の提案があった。
- マタニティカーニバル事業への協力について、看板の作成、参加ボランティア募集の広報などの案が

あった。

- 吹田市健康展への実行委員派遣依頼があり、主に北支部より前田氏と本岡氏の2名を推薦した。
(学術部)
4月27日に部会を開催した。
- 今年度活動内容について討議した。
- 現在、大臨技フォーラムに替わる企画として、9月末もしくは10月および2月末に講演会予定している。希望講演会内容として、「パソコンの初歩講習」があった。
- 事務所の運用について 学術部として鍵を3個欲しいという要望があった。

Ⅲ 他、報告

1. 新大臨技事務所のお披露目会について (運天副会長)

- 4月18日(土) 15:00~17:00大臨技事務所にて開催した。
当日は飲み物および軽食を準備し、大臨技OB 8名、大臨技理事 8名、地区代表者2名、事務員 2名の計20名が出席した。
大臨技OBと意見交換を行い、新事務所への移転については、大臨技OBから賛同を得た。本会后、場所を変え懇親会を行った。
- 事務所の移転登記については、大阪府から認可書が届き次第、司法書士に依頼することとなっている。

2. 看護の日の報告(竹浦副会長)

- 5月12日(木) ツイン21で開催され、参加者は、1030名と大盛況であった。
- 一般新聞にも開催案内が掲載されたため、一般の参加者が多かった。
- 測定コーナーへの参加者数は、血糖値測定 379名、頸部エコー 222名であった。
- 大臨技よりボランティアとして、血糖値測定に5名、頸部エコーに4名参加した。看護協会(大阪府)から交通費として1000円支払われた。
- ボランティア参加者からの下記等の意見があった。
 - ▷ 対応時間が長いので、対応時間を短く出来るようにしたい。
 - ▷ 異常値を示す人への対応についての考慮が必要である。
 - ▷ 協賛してもらった賛助会員に感謝状を出してはどうか。

3. 教育セミナーの進捗状況(竹浦副会長)

- 第4回大臨技教育セミナーについての説明があった。
平成21年7月18日(土) 14:00~17:00
日 時 関西医科大学附属滝井病院本館
会 場 6階臨床講堂

4. マタニティーカーニバルについて(栗本理事)

- 日 時 平成21年7月4日~5日10:00~17:00
場 所 大阪南港ATCホール
- マタニティーカーニバル2009公式ガイドブックに沿った説明があった。
- ボランティアスタッフ募集をしたところ、現在、3名からの応募および数名からの問い合わせがあった。
- 日臨技に公益事業委託申請をした。

5. その他

荒木理事より平成20年度決算報告の説明があった。

Ⅳ 議題

1. 事務所使用規定について(吉本常務理事)

- 下記のとおり本規程の要点的説明があった。
- 本会事務所ビルのセキュリティシステム対応ICタグおよび本会事務所の鍵は、本会役員および事務職員のみ持つことができ、それ以外の者に貸与してはならないこととした。
- 事務職員がいない時間帯での使用は、必ず本会役員が同席し、本会役員が「大臨技事務所ビルのセキュリティシステム使用マニュアル」に従い、セキュリティシステムの設定をしなければならないこととした。
- 本会事務所の入室および退室に際し、「大臨技事務所入室退室管理簿」に所定事項を記入しなければならないこととした。
- 本「社団法人大阪府臨床検査技師会事務所 使用規程」は、当理事会の承認を得て、平成21年5月14日制定となり、大臨技ホームページ(会員専用ページ)に掲載することとなった。

2. 平成20年度決算総会について(吉本常務理事)

本総会タイムスケジュールに沿って説明があった。

3. その他

- 「第11回フォーラム「医療の改善活動」全国大会 in 大阪」の後援申請について本理事会で承認されたため、許可することとなった。
- 日臨技公益目的委託事業について大臨技事業と共催に出来ないかという質問に対し、日臨技からの回答があり次第、報告することとなった。
- データ標準化サーベイについて(山西理事)
現在、標記採血協力者に交通費および食事代として3,000円支給することとなっているが、当協力者から危険性を考慮し5,000円支給してはとの提案があり、検討の結果5,000円の支給が承認された。
- 「朝山均氏日臨技有功賞・功労賞受賞祝賀会」(7月4日)の案内状を、今月下旬に送付するとの通知があった。